

# 鶴坂校区 農地・水・環境 保全会だより

第16号

発行：鶴坂校区農地・水・環境保全会  
発行責任者：茗原 勉  
発行日：令和3年6月1日

初夏の候、会員各位の皆様方には、益々ご活躍のこととお慶び申し上げます。

さて、令和2年に始まった新型コロナウイルス感染症の影響を受け、活動項目の中止や延期・日程変更や規模の縮小等を行なながら進めてきましたが、会員各位の皆様による暖かいご理解とご協力により、何とか保全会の事業運営を進める事が出来ました。厚く御礼申し上げます。

最近、複数の変異ウイルスも発生する等、なお拡大・蔓延しつつあり終息の兆しが見えない状況が続いており、大変厳しい状況下ではありますが、今年度も引き続きご理解・ご協力を宜しくお願い致します。

会長 茗原 勉

## 令和2年度 「鶴坂校区 農地・水・環境保全会」活動記録

主な活動状況(R2年4月～R3年3月)

(1). 各ブロック・地区毎における活動。(農家集落を有する自治会が中心となり活動)



※遊休農地発生状況の把握(4月) ※農用地の機能診断(4月) ※水路の目地漏れ調査(4月) ※水路の汚泥堆積調査(4月) ※ゲート類の機能診断(4月) ※農道(凸凹)の機能診断(4月)



※地区別会議(4月) ※農地の捺めき(4月) ※農地出入口付近の補修(10月) ※水路の目地詰め(4月) ※水路の泥上げ(4月) ※農道の砂利敷き(5月)



※農地畔の草刈り(7～8月) ※水路の葉刈り(5～10月) ※農道・水路の草刈(5～10月) ※芝桜苗の株分け(9～10月) ※防草シートの敷設(9～10月) ※芝桜の植栽(10～11月)

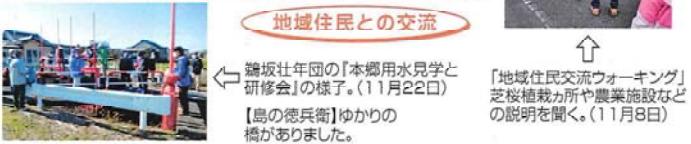


※耕作放棄農地を利用し、そばを栽培。(7～10月) ※異常気象後の見回り(水路及び看板設置状況などを適宜巡回) ※害虫駆除作業(適宜) ※冬場は排雪用の大切な水路

(2). 校区「保全会」としての活動。(各団体、組織、企業等との連携・協力を得る)



※毎年恒例のJR姫中鶴坂駅周辺の定期清掃活動。(7～10月)  
【コロナ禍にもかかわらず、100名以上の参加協力をいたたき有難うございました】



← 鶴坂壮年団の「本郷用水見学と研修会」の様子。(11月22日)  
【島の徳兵衛】ゆかりの橋がありました。

↑  
「地域住民交流ウォーキング」  
芝桜植栽ヵ所や農業施設などの説明を聞く。(11月8日)

※ゲート類の劣化防止の塗装を、毎年計画的に実施しています。

保全会による直営工事

### 学校教育との連携

※カブト虫、カワニナ、キタノメダカ、カワハツ、トミヨ、川エビ等、鶴坂地区内に棲む生き物を飼育・観察したり、学習もしています。



協定農用地	田	畠	合計
	105ha	0ha	105ha

※市街化区域の農用地は含まれませんが、活動区域内として位置づけられています。

Aブロック	摩原、分田、鶴坂の里
Bブロック	羽根新、田島、上田島、希望ヶ丘、夢が丘
Cブロック	上畠田、下畠田、宮ヶ島、エコシティー田島、ウェストヒルズⅡ
Dブロック	下坂倉、東本郷、西本郷、パークタウン西本郷、富坂の里

構成員（農業者）	214人	農業者世帯数
構成員（農業者外）	750人	関係町内（自治会）の非農業者数
農業関係団体数	2団体	グリーンパワーランサム、緑中土地改良区
その他団体、企業	13団体	鶴坂自治振興会、ふるさとづくり推進協議会、鶴坂小学校、鶴坂小PTA、鶴坂教育振興会、鶴坂地区防犯協会、父祖女宝協会鶴坂支部、社会福祉協議会、鶴坂体育協会、鶴坂スポーツ少年団、鶴坂社団、鶴坂商盛会、日座練化

組織の概要